

(仮称)みんなのチャレンジ応援フェスタ～男女共同参画と女性の活躍～【滋賀県甲賀市】

地域の実情と課題

【実情】

- ・M字カーブを描いている。
- ・県内最大の工業出荷額があり工業集約地となっている。

【課題(アンケート結果より)】

- ・固定的な性別役割分担意識が県調査と比較し、根強く残っている。
- ・ワーク・ライフ・バランスについて希望と現実のギャップが高い。
- ・女性の管理職が少ない。

目的・目標

【目的】

- ・固定的な性別役割分担意識の解消により、女性を含めたすべての人が活躍できる機運の醸成を図る。
- ・企業経営者、管理職が働き方の見直しやワーク・ライフ・バランスへの取組のきっかけとする。
- ・働きたいけど働けない女性の「働く」という希望の実現

【目標】イクボス宣言企業数 8社

事業の特徴

- ・「みんなのチャレンジフェスティバル」を、誰もが男女共同参画(女性の活躍)に向けた取組の第1歩とする。このため、イクボス宣言に向けて事前の勉強会を開催、商工会主催の女性起業セミナーと関連づけ女性のチャレンジショップを行うこととした。また、イクボス宣言をワーク・ライフ・バランスの取組につなげるため、事後に勉強会を開催した。

連携団体

- ・甲賀市工業会…イクボス勉強会広報、みんなのチャレンジフェスティバル共催、数社イクボス宣言、当日パンフレット印刷・配布袋提供、チラシ配布
- ・甲賀市企業人権啓発推進協議会…イクボス勉強会広報、みんなのチャレンジフェスティバル共催、数社イクボス宣言、チラシ配布、広報紙でイベント報告
- ・甲賀市商工会…イクボス勉強会広報、みんなのチャレンジフェスティバル共催、女性のチャレンジショップ受託、イクボス宣言団体

事業の効果

【参加人数】

- ・イクボス宣言事前勉強会 参加者175人
- ・イクボスセミナーin甲賀 参加者35名
- ・みんなのチャレンジフェスティバル 参加者 ホール事業450人／全体1,000人 イクボス共同宣言式参加企業数 23社
チャレンジショップ出店者 20人
- ・イクボスセミナー&第3回イクボス勉強会 参加者 67人

【目標】イクボス宣言企業数 8社 ⇒ 30社

今後の課題

- ・ワーク・ライフ・バランスや働き方改革に各企業・事業所・団体が主体的に取り組めるよう支援が必要である。
- ・イクボスに取り組む企業・事業所・団体を増やすよう更なる啓発が必要である。
- ・起業を目指す女性が学びを深める機会が必要である。

事業の概要

【イクボス宣言に向けた勉強会】

イクボス宣言事前勉強会／イクボスセミナーin甲賀(企業・事業所・団体)

【みんなのチャレンジフェスティバル～女性の活躍でもっと輝くまちに～】

日時:平成29年11月3日(金・祝)10:00～15:00

場所:あいこうか市民ホール

内容:イクボス共同宣言式

講演 コウケンテツさん(料理研究家)

女性のチャレンジショップ

共催:甲賀市商工会・甲賀市工業会

甲賀市企業人権啓発推進協議会

後援:滋賀県



← 甲賀市長と市内企業・事業所・団体23社による「イクボス共同宣言式」立会人:安藤哲也さん



↑ 講演「今日からパパごはん」コウケンテツさん(料理研究家)



↑ 働き方の選択肢の一つである創業をめざす「女性のチャレンジショップ」20店舗出店

【イクボス宣言後の勉強会】 イクボスセミナー＆第3回イクボス勉強会